

# 対象事業 NO.1

## パッケージ概要

# 高知東部地域の1次産業活性化を支援する道路整備



### 地域の状況

東部地域の柑橘類、海洋深層水、安田川流域のゆず加工品など1次産業による地域の活性化が必要  
高規格道路の整備が進んでおらず、災害時には集落の孤立が度々発生するため、早期の道路改良が必要



農業・林業・水産業  
が盛んな東部地区

### 整備前の課題(県民のニーズ)

農産物等の荷造り時間の増加、付加価値商品の開発、交流滞在時間の増加による地域の活性化

### パッケージの設定

移動時間の短縮により『ゆとり時間』を創出することで、地域の課題やニーズの解決を図る。(ゆとり時間とは、移動時間の短縮により県民が利用できる有効時間)

《整備16路線》

《指標の考え方》 道路を利用する人が得られる「ゆとり時間」

$$\text{ゆとり時間} = (\text{短縮時間} \times \text{交通量} \times \text{乗車人数}) / \text{恩恵人口}$$

短縮時間：整備による移動時間の短縮

交通量：整備区間の自動車交通量(H11センサス)

### 取り組みと成果



### 代表整備路線

県道奈比賀川北線

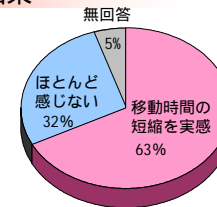
県道安芸物部線

県道安田東洋線

### 整備効果

#### 住民アンケート結果

問  
利用する道路が整備されたことによって、通行時間が短くなりましたか？



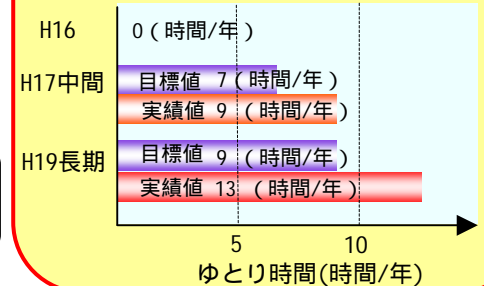
住民の63%の方が道路整備による地域の変化を実感！！

#### 費用便益比 (B/C) <sup>1</sup>

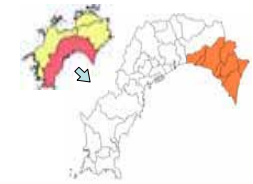
4.96 > 1.0

#### ゆとり時間算出

一人当たり 年間13時間のゆとり時間を創出！



<sup>1</sup> 費用便益比とは、投資費用(整備費用)に対しての効果(時間短縮、走行経費削減)を表したものであり、1.0を超えると費用以上の効果があるものとする。



# 対象事業 NO. 1

## 高知東部地域の1次産業活性化を支援する道路整備 整備効果事例 《県道奈比賀川北線》

### 事業位置、整備概要



#### 路線の特徴

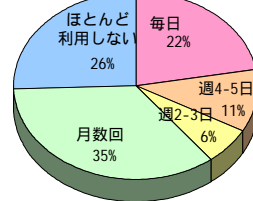
高知県東部の中核都市・安芸市の中心部と中山間集落を結ぶ幹線であり、地場産品の輸送や通勤通学はもとより、消防や防災・救急医療活動にも欠かせない地域の生活道路です。

#### 整備の目的

幹線道路である国道55号、中核都市である安芸市中心部までのアクセスを改善することにより、住民の生活、地場産品の運搬を支援する道路整備を行いました。

#### 利用状況(住民アンケート結果)

問  
道路をどのくらい利用されていますか？

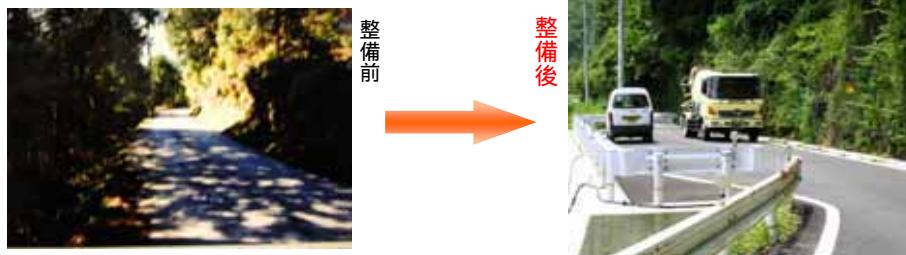


住民の33%の方がほぼ毎日利用

#### 整備箇所

長山工区	整備延長	L=300m
加増家工区	整備延長	L=500m

#### 整備写真(長山工区)

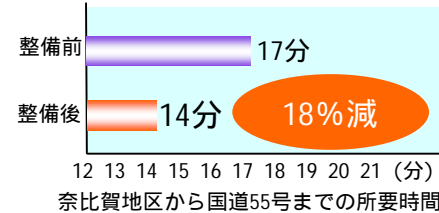


#### 【1.5車線の改良の推進】

車同士のすれ違い、見通しの改善を図り、地域住民の生活道として、安心、安全に通る事のできる道路となりました。

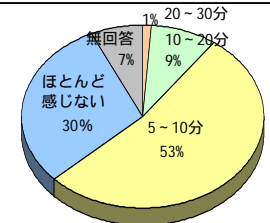
### 整備効果

#### 奈比賀地区から国道55号までの通行時間短縮



安芸市中心部、国道55号へのアクセスが大幅に改善されました。

問  
道路が整備されたことによって通行時間は一日合わせてどれくらい短くなりましたか？

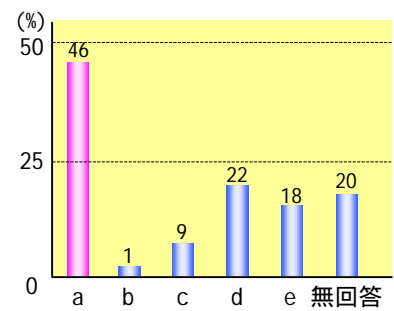


地域住民の63%の方が通過時間の短縮を実感(平均実感短縮時間 6.0分/日)

### 整備効果

#### 1次産業による地域の活性化に貢献

問  
道路が整備されたことによってお住まいの地域はどのように変わりましたか？



- (a) 地場産品の発送時間が早くなった
- (b) 地場産品を活かした商品開発が増えた
- (c) 地場産品の販売地域が広くなり出荷量が増えた
- (d) 地域産業を活かした交流が増えた
- (e) その他

その他回答事例  
・交通事故などの不安が解消されました。  
・時間短縮の効果は少ないように思うが、対向車とのすれ違いがスムーズになり、運転手のストレスは減少しました。

地域住民の約半数の方が、地場産品の搬送時間の短縮を実感！！



# 対象事業 NO. 1

## 高知東部地域の1次産業活性化を支援する道路整備 整備効果事例 《県道安田東洋線》

### 事業位置、整備概要



### 路線の特徴

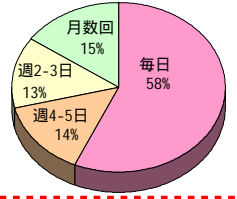
馬路村中心部と国道55号を結ぶ幹線道路です。地域の産業基盤としてゆず、林業などを支え、生活道としても欠かせない路線です。

### 整備の目的

幹線道路である国道55号までのアクセスを改善することにより、地場産品の運搬、地域観光振興を支援するための道路整備を行いました。

### 利用状況(住民アンケート結果)

問  
道路をどのくらい利用されていますか？



**住民の72%の方がほぼ毎日利用**

### 整備箇所

船倉工区	整備延長	L=200m
朝日出工区	整備延長	L=100m
瀬切工区	整備延長	L=300m

### 整備写真(船倉工区)

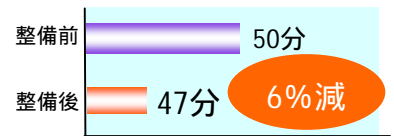


### 【1車線 2車線道路へ改良】

大型車の通行も多く、車同士のすれ違いが困難でしたが、2車線の改良により、走行性、通過時間が大幅に向上しました。

### 整備効果

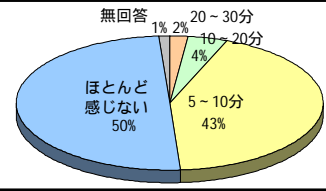
### 馬路村役場から国道55号までの通行時間短縮



一次産業の出荷搬送時間が短縮になり、出荷量及び販路拡大に大きく貢献

45 46 47 48 49 50 51 52 (分)  
馬路村役場から国道55号までの所要時間

問  
道路が整備されたことによって通行時間は一日合わせてどれくらい短くなりましたか？



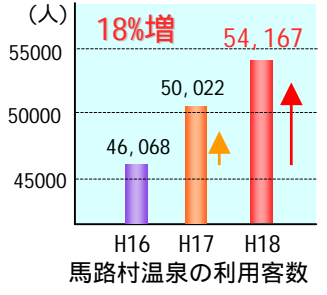
**地域住民の49%の方が通過時間の短縮を実感**  
(平均実感短縮時間 4.4分/日)

### 整備効果



**安田川沿いにある馬路温泉**  
馬路温泉は宿泊施設も備え、地場産品を使った料理なども楽しめる体験参加型観光の中心的施設となっています。

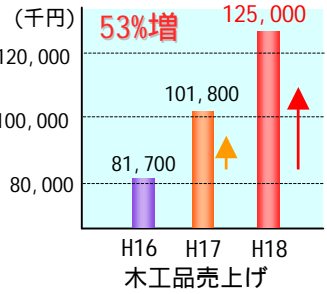
### 地域施設の状況



道路整備により安田東洋線では3.5時間/年の『ゆとり時間』が創出されました。



**エコアス馬路村**  
地域特産の『やなせ杉』を使った商品の販売から、山の手入れまでを行う第3セクターです。



地場産品の流通、観光産業などは、順調に伸びており、道路整備の効果も示している。



# 対象事業 NO. 1

## 高知東部地域の1次産業活性化を支援する道路整備 整備効果事例 《県道安芸物部線・村道中岡慎太郎街道線》

### 県道安芸物部線

#### 路線の特徴

一部未供用のため、当面は安芸市中心部の生活道路としての性格が強い道路ですが、沿道には広大な農地や観光施設があり、地場産品の集出荷や観光振興のため、重要な位置を占める路線です。



#### 整備箇所

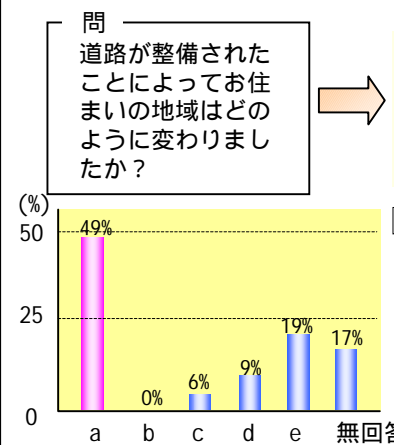
僧津～井ノ口工区	整備延長	L=200m
下尾川工区	整備延長	L=100m

#### 整備写真（僧津～井ノ口工区）



#### 整備効果

##### 住民アンケート結果



- (a) 地場産品の発送時間が早くなった
- (b) 地場産品を活かした商品開発が増えた
- (c) 地場産品の販売地域が広くなり出荷量が増えた
- (d) 地域産業を活かした交流が増えた
- (e) その他

##### その他回答事例

- ・住宅地内を避けて通行でき安全性が高くなりました。
- ・運転する時の気持ちにゆとりが出来ました。

**地域住民の約半数の方が、地場産品の搬送時間の短縮を実感!!**

### 村道中岡慎太郎街道線

#### 路線の特徴

2級河川奈半利川をまたぎ、国道493号と柏木地区を結ぶ観光道路としての性格が強いが、観光振興だけでなく、柏木地区からの農産品出荷の円滑化の面でも効果が大きい。

#### 整備箇所

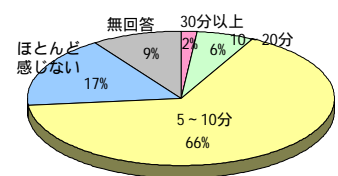


平成18年3月開通

#### 整備効果

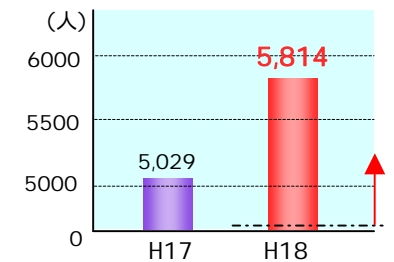
##### 住民アンケート

問 道路が整備されたことによって通行時間は一日合わせてどれくらい短くなりましたか？



地域住民の**74%**が通過時間の短縮を実感

##### 中岡慎太郎館の観客数



開通以降**16%**増加!!

道路整備による効果が、産業振興の活性化に寄与していることが示された。